

1. 事業の件名

令和7年度 アドベンチャートラベルガイド育成事業

2. 事業の概要

(1) 目的

アドベンチャートラベル（以下、AT）は、地域への経済波及効果が高く、四国においては、ATの3つの要素とされる自然、文化体験、アクティビティのどれもが多様かつ高い質を有しており、ATをフックとしてインバウンドに訴求するポテンシャルは高いと考えている。

当機構では、ATをフックとした四国への誘客に注力しており、令和5年度にはATWS2023北海道、令和6年度にはATWS2024パナマに出展し、ATの舞台としての四国の魅力を発信するとともに、ATWS2023北海道開催前にはPSA（プレサミットアドベンチャー）の1コースが四国で開催され好評を得た。

その一方で、実際のアドベンチャートラベルの旅行を催行するうえで必要不可欠なガイドは、スポットガイド、スルーガイドを問わず、従来型のガイドよりも求められる水準が高い分、四国で対応できるガイドの確保及びスキルの向上が課題となっている。

特に昨今、観光分野における危機管理の重要性が高まる中、危機管理・安全管理のスキルについては、ATガイドに必須であり、地震・台風・豪雨など様々な自然災害のリスクが高い四国では、そのスキル習得を推進する必要性は高いと考えている。

当事業では、このような課題に対応するため、ATガイドが国際的な訴求力のある野外救急救命の資格を取得するための知識・技能の習得を目的とする救急救命講習（WMTC/WFAスタンダードコース講習）を実施し、ガイドの質の向上を図る。

(2) 実施主体

一般社団法人四国ツーリズム創造機構

(3) 対象市場・対象属性

欧米豪を中心としたアドベンチャートラベルを嗜好する高所得・高知識旅行者層

(4) 連携先

徳島県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県観光協会、香川県観光協会、愛媛県観光物産協会、高知県観光コンベンション協会、四国域内各DMO

3. 事業内容

本事業の趣旨に沿ったうえで、下記の（1）～（2）の内容を実施すること。また、事業の目的を達成するため、講習に適した講師の選定及び実施時期について提案すること。なお、当事業は愛媛県観光物産協会の「令和7年度アドベンチャーツーリズムガイド育成支援事業」と連携して、四国で対応できるATガイド数の確保及びガイドのスキルアップ向上を目的とした研修を実施するものであるため、講習の実施時期等を十分に調整すること。また、講習の開催場所は研修内容にふさわしい場所を提案し、参加者の利便性も考慮すること。

【令和7年度アドベンチャーツーリズムガイド育成支援事業】

愛媛県観光物産協会 HP : <https://iyonet.com/>

(1) 救急救命講習 (WMTC/WFA スタンダードコース講習) の実施

AT 分野に精通した講師を招請し、AT ガイドの役割や AT におけるリスク対策 (事故、ケガ等に対する対応) 等の救急救命講習を実施する。講師の招請にあたっては、ツアー中の野外アクティビティ体験等で発生しうる事故・災害時を想定した AT ガイドの役割について十分に教授できる人材を選定すること。

また、講習は日本語で実施するものとする。

① 実施時期 (予定)

令和7年9月～10月のうち3日間

② 実施回数

1回

③ 対象者

- ・四国で AT のスルーガイドとして活動する意向のあるガイド
- ・AT ガイド
- ・愛媛県観光物産協会が「アドベンチャートラベルガイド育成支援事業」において今年度実施する「AT ガイドに必要な国際的な資格取得を目的とする研修」を、日程等の都合により受講できないガイド

④ 実施方法

座学及び野外で実施

⑤ 参加者数

定員 15 名

※募集するガイドは、契約締結後に当機構と協議のうえで人選し、案内を行うこと。

⑥ 実施場所

企画提案時に提案すること。

※実施場所は徳島県 (昨年度実施場所) 以外の四国3県のいずれかで実施するのが望ましい。

⑦ 傷害保険の加入等について

講習中の病気・事故・治療・救援等の費用、あるいは、第三者に対する傷害の発生した場合に備えて、傷害保険の加入等の措置を講じること。

⑧ その他

3日間の実技講習における修了認定を受けたものに限り、講習の参加料は無料とし、交通費及び宿泊費を下記の通り支給する。

- ・開催地までの交通費は参加者1人15,000円上限まで
- ・前泊を含む研修中の宿泊費は1人1泊16,000円 (最大3泊48,000円) 上限まで

(2) 分析・課題抽出

今後の事業方針策定に反映させるため、(1) の講習終了後にアンケートを実施し、分析したうえで、今後の展望についても記載すること。アンケート内容は別途当機構と協議のうえ決定するが、今

後の AT の推進及びガイド育成事業の検討にあたって有益なアンケートとなるよう、内容を提案すること（受託後の事業実施時に提案することとし、企画提案時には提案内容に含めなくても差し支えない）。

4. 目標と成果指標

受入環境整備事業にかかる定量評価について、目標とその根拠、実績値の測定方法を企画提案書に記載すること。ただし、下記の数値以上の目標を設定すること。

＜アウトプット＞

- ・ WMTC/WFA スタンダードコース講習の受講ガイド：12 名以上

＜アウトカム＞

- ・ 講習受講後に野外救急救命における国際的基準の認定を取得したガイド：10 名以上
- ・ 四国ツーリズム創造機構 HP への掲載ガイド：4 名以上

5. 企画提案に係る留意事項

- (1) 基本コンセプト、講習のスケジュール及び時間割、講習の円滑な運営のための進め方等について明記すること。
- (2) 留意事項で求めている事項については、必ず企画提案内容に含めること。
- (3) 再委託の有無を記載すること。（ただし、発注者側の承諾を要するものに限る。）また、再委託する場合は、再委託先の事業者名、住所、金額、再委託する業務範囲を記載すること。
- (4) 経費見積りは、それぞれの項目・単価等を具体的に明らかにした積算内訳とすること。単価×数量で記載できる項目について、内訳を記載することとし、「一式」表記は基本的に認めない。

6. 履行期間

契約日から令和 8 年 2 月 27 日（金）まで

7. 成果物

(1) 業務実施報告書

- ①実施報告書（A 4 版カラー冊子）3 部※日本語で作成すること。

※実施期間終了後、一定期間は報告書記載内容の修正を指示することがあるため、対応すること。

※報告書は、6 に記載の履行期間満了日である令和 8 年 2 月 27 日（金）までに納品すること。

- ②電子媒体 2 部

電子媒体は CD 又は DVD とし、Microsoft Office において編集可能ないずれかのファイル形式及び PDF 形式の両方で保存するものとする。

(2) 成果物の著作権及び所有権

成果物に関する著作権(著作権法(昭和 45 年法律第 48 号)第 21 条から第 28 条までに定める全ての権利を含む。)及び所有権は、(一社)四国ツーリズム創造機構に帰属するものとする。

以上